

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	令和 元 年度
1次評価日（主幹等）	2年3月31日
2次評価日（課長等）	2年3月31日

1 事業名	美術考古館管理事業			コード	6203	
2 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課（美術考古館）	作成者	戸谷田剛秀
3 事業概要	目的体系	基本目標	未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち			
		政策	スポーツ・文化の振興	施策	分化・芸術の振興	
		予算科目	美術考古館管理事業費	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし	
		設置条例	市立岡谷美術考古館条例			

●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
施設の概要（簡潔に）	郷土出身の作家を中心とした美術作品及び、市内遺跡から出土した貴重な考古資料を収集・展示する生涯学習施設。文化を核にしたまちなかの賑わいの創出を図る拠点施設。		
目的	対象者	市民及び来館者	
	意図	市民の芸術文化の振興、まちなかの賑わいの創出	

5 施設の管理運営状況		元年度指定管理料	円
施設における通常業務	美術考古館の開館及び管理、運営 来館者の案内・施設の維持管理・修繕・図書資料等の販売 芸術、文化の伝承及び展示、地域等の連携		
事業の実施内容	<p>（元年度に施設で行った運営事業・自主事業など）</p> <ul style="list-style-type: none"> 美術考古館の管理・運営 オリジナルグッズなどの資料販売、委託販売を行なった 周辺商店街等と連携したイベントに参画 岡谷美術考古館だよりの発行 美術展等の共催 市民ギャラリーや交流ひろばなどの施設の貸出 収蔵作品・資料の適切な管理 		
前年度の課題への対応	魅力ある展示や各種イベント等の開催ができ、来館者への満足度やPR等ができた。また、若手アーティスト育成公募展を開催し、若手作家の育成・支援に努めた。		

6 施設の利用状況	*①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力） *②・③はどちらかの欄に記入 *			
区分	29年度	30年度	元年度	2年度（予算）
① 施設稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	
年間開設日数（日）	300	297	297	305
1日の開設時間（時間）	9	9	9	9
年間利用可能時間（時間）	2,700	2,673	2,673	2,745
年間利用実績（時間）	2,700	2,673	2,673	
② 年間利用者数（人）	11,283	11,709	11,894	12,000
有料利用者数	1,875	2,316	2,161	4,290
無料利用者数	8,784	8,445	9,160	7,710
減免措置者数	624	948	573	0
③ 年間利用件数（件）	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ 1日あたり利用者数、件数	37.6	39.4	40.0	39.3
⑤ 施設利用状況の説明				

7 コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
① 直接事業費	8,772,196	8,120,054	7,209,962	6,581,000
経常経費	7,848,573	6,067,094	4,524,101	6,407,000
臨時的経費	923,623	2,052,960	2,685,861	174,000
* 臨時的経費の説明	チケット・封筒印刷			
区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
② 人件費	9,600,000	9,600,000	9,600,000	9,600,000
正規職員の人数(人)	1.20	1.20	1.20	1.20
③ 合計コスト(①+②)	18,372,196	17,720,054	16,809,962	16,181,000
前年度比		96.5%	94.9%	96.3%
財源内訳				
一般財源	17,187,519	16,599,637	15,868,555	13,803,000
特定財源	1,184,677	1,120,417	941,407	2,378,000
* 特定財源の説明	施設入館料(企画展を除く)及び資料ほか			
④ 施設使用料年間収入額	769,168	861,506	1,207,406	2,088,000
⑤ 年間減免措置額	462,050	416,250	322,150	0
⑥ 受益者負担割合	14.0%	15.7%	21.2%	31.7%
⑦ 活動一単位あたりコスト	1,546	1,338	1,187	
前年度比		86.5%	88.7%	
⑧ コストに関する補足説明				

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価

* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

* 有効性=施設の利用状況(項目6/住民の満足度)は向上しているか。

有効性

高い

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。	1	
1日あたり利用者数、件数	前年度比 101.6%	
⑤ 施設使用料収入が増加した。	1	
施設使用料年間収入額	前年度比 140.2%	

●改善の内容(ACTION)

10 具体的な課題と改善

課題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・入館者数の確保 ・効率的な管理運営 ・郷土の芸術・文化の伝承 ・子ども達への教育や普及 	
改善方法	(上記の課題をふまえて2年度以降に実施する、具体的な改善の内容)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・更なる満足度の提供により、リピーターや新規来館者の確保を行なう。 ・地域や他施設等と連携を行い、有効的なPR及び協力を実施する。 	
改善開始時期	2020年4月	

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による2年度の優先度 *H30年度施策評価表より転記すること	B
13 大規模修繕の予定			
予定事業費		円	予定時期
内容			

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	6203	美術考古館管理事業
-----	------	-----------

1 施設の維持管理にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需用費	1,073,441		1,073,441	施設修繕料
役務費	132,598		132,598	保険料
委託料	1,103,093		1,103,093	保守・点検等委託料
使用料及び賃借料	376,729		376,729	緊急地震速報端末使用料他
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	2,685,861	0	2,685,861	

2 施設の維持管理にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.20	0.10	0.30人
合計	1,600,000	800,000	2,400,000円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	4,285,861	800,000	5,085,861

施設の運営コスト計算シート

事業名	6203	美術考古館管理事業
-----	------	-----------

1 施設の運営にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
賃金職員社会保険料	285,566		285,566	臨時職員分
臨時職員賃金	1,838,290		1,838,290	臨時職員分
需用費	1,957,136		1,957,136	消耗品他
役務費	289,109		289,109	通信運搬費他
負担金	154,000		154,000	展示会負担金他
			0	
			0	
			0	
合計	4,524,101	0	4,524,101	

2 施設の運営にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.70	0.20	0.90人
合計	5,600,000	1,600,000	7,200,000円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
入館料及び使用料	745,490		745,490	美術考古館入館料（企画展を除く）及び使用料
財産使用料	14,256		14,256	自動販売機
私用電気等収入	27,210		27,210	自動販売機
行政財産管理収入	25,020		25,020	自動販売機
資料等売却	129,431		129,431	図録等売却収入
			0	
合計	941,407	0	941,407	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	9,182,694	1,600,000	10,782,694